

鉄骨構造の設計 正誤訂正表

ページ	行	誤	正
169	表4.9.7記載方法の図	引き出し線	矢
169	同上	←矢	削除
228	表5.2.6の続き	スタッドボルト	頭付きスタッド
231	上から4	型枠（フィルム）	型板（フィルム）
236	下から8	2) 述床面積	2) 延床面積
249	上から2	地表面粗度区分	地表面粗度区分
249	上から18	地表面粗度区分	地表面粗度区分
265	上から17	$Q_p = 2 \times M_p \sigma / l_0$	$Q_p = 2 \times M_p / l_0$
275	上から4	層間変形各	層間変形角
278	上から4	「保有水平体力」	「保有水平耐力」
278	上から11	「柱の一部が弾性耐力以内」	「柱の一部が弾性耐力以内」
289	上から11	(3) 高さ9.45m	(3) 高さ9.70m (最高高さ)
289	上から12	(4) 軒高9.60m	(4) 軒高9.35m (水上鉄骨天端)

|